

# 一般質問通告書

令和6年 北秋田市議会 9月定例会

順位	2-1	質問者	2 三浦 優美	( 日本共産党 議員団 )	出席を要求する理事者	市 長
質問事項及び要旨					理事者の答弁	
<b>1. 災害対策について</b> <p>①河川改修促進について</p> <p>1) 県管理の河川改修促進へ、地域住民、市、県、関係機関との連携強化を図るべきではないか。</p> <p>合川地区においては、大雨の度に小阿仁川の氾濫で甚大な被害が繰り返し発生し、地域住民から河川改修促進を求める切実な声があがっています。</p> <p>また、羽根山沢川の氾濫で、農地、市道の冠水、羽立集落が孤立し、地域住民から河川の浚渫、雑木雑草、流木等の除去を求める声が寄せられています。</p> <p>市民の命、くらし、なりわいを守るために、各関係機関との連携強化へ市としての継続的な取り組みが必要だと思いますが、市の考えをお聞きします。</p> <p>②農業被害復旧支援、営農継続への支援について</p> <p>1) 7月の大雪で被害を受けた農地、農業用施設の災害復旧支援について、市独自の支援、また県、国と連携しての支援はどのように取り組まれていますか。</p> <p>2) 家族農業、中山間地の農業を支えることは、国土保全、洪水抑制、生態系や資源循環の持続性に関連するとともに、食糧自給率向上、地域経済や集落の存続を守る上で重要です。</p> <p>「水田活用交付金の見直しの中止」を国に求めるとともに、地域の農業を守り、営農継続を支援する政策を拡充するよう国に働きかけるべきと考えますが、市長の見解をお聞かせください。</p> <p>③住家に被害を受けた方への支援制度拡充について</p> <p>1) 住家に被害を受けた方への支援制度は、被害の程度により支援内容が異なり、被害を受けていても支援の対象にならない事例もあり、被災者からは支援制度の拡充を求める声が寄せられています。</p> <p>支援制度拡充へ、市としてどのように取り組んでいるのかお聞きします。</p>						

④市道荒瀬川線の災害復旧の見通しについて

1) 阿仁スキー場までの道路の復旧について、スキーエンジョイの方から問い合わせがあり、「全国のスキー仲間が阿仁スキー場で滑るのを楽しみにしているが、スキーシーズンに間に合うのか」と心配の声が寄せられました。復旧の見通しについて伺います。

⑤令和6年元日に発生した能登半島地震被災地への支援体制について

- 1) 1月の応援職員派遣に続き、6月にも応援職員が派遣されました。派遣当時の被災地の現状や活動内容、教訓などについてお知らせください。
- 2) 今後も支援を必要とする被災地へ迅速に対応できるよう、自治体間の相互支援体制の更なる構築が必要だと思います。市の考えを伺います。

2. スポーツ振興について

①市民プール2Fトレーニングルームのトレーニングマシン修理の方針について

1) トレーニングルームをよく利用しているという方から「トレーニングマシンが複数故障したままで利用者が困っている。早く修理してほしいが、どこに言えば良いのかわからない。」との声が寄せられました。市としての修理の方針についてお知らせ下さい。

3. 観光振興について

①阿仁スキー場のゴンドラ修理の見通しについて

1) 阿仁スキー場のゴンドラの故障の状況と修理の見通しについてご説明下さい。